

# うちゅうせん新聞

広報係 11年1月 日発行 2号

## 天文ボランティア会報

### “例会”より 8月例会は取止め

9月25日(土) 14:00~16:00 出席者7名

10月は毎週土曜日に予定されているえぼしスキー場山頂での観望依頼をはじめ10回以上の観望会が予定されており、その体制と参加者把握を主に話し合いました。

全体会で決定された、12月市中心部での例会と忘年会の場所、時間を検討し、幹事等を決めました。広報より：8月に新聞を発行し、天文台にも5部届けた旨の報告がありました。

10月16日(土)14:00~16:00 出席者5名

10月に実施している観望会の途中経過と、11月までの観望会の参加者把握がありました。観望会が多く、参加者への記念に配布している天体写真やシール作成についての報告がありました。

11月27日(土)臨時全体会14:00~17:00出席者12名 役員5名中3名(船長・会計・総務企画リダ-)の合意により11月1日MLにて開催を召集した件についての状況説明と意見交換が行われました。

ホーム・ジ閉鎖前後の経緯および指摘事項について事実確認を行った結果及び、ホーム・ジと伝言板のデータの返還が決議されました。運営体制と会則への追加事項についても決議されました。

司会は総務企画リダ-で、既に退会した乗組員の退会理由等を詳細に確認した状況についての報告もありました。決議事項は出席者総意での承認となり、委任状を必要とする議決はありませんでした。又、12月実施の忘年会の場所、会費および補助についても決定されました。

12月25日(土)15:00~16:40

出席者12名(ホ-セクタ-)

3月の全体会と同じ場所での実施。終了後に忘年会があるため1時間遅らせた開始でしたが、観望

会の予定がない時期でもあり、時間が余り、近況報告等の雑談で時間調整したという状況でした。



ガリレオの望遠鏡観測から400年の2009年は世界天文年でしたが、今年はキュリー夫人のノーベル化学賞受賞100周年のため国際化学年だそうです。星の輝きの源である水素など原子単位の物質を通し化学で宇宙を考えてみましょうか？

## 観望会より

えぼしスキー場観望会(蔵王・4回目)10月16日(土)

19:30~21:00(うちゅうせん2名、参加者37名) 曇

例会を終えてそのまま、宮城蔵王を目指しました。そのため開始1時間前の現地到着時はきれいな月と木星が見られていたので安心してお客さんを待っていました。19時頃からは到着するお客さんへのプレ観望を入口付近で実施し、一部の方には見て頂きました。

19:30から15分ほど自己紹介、今日の星空、その他注意事項を話してから Gondola で山頂へ……。 Gondola ではお客さんにも機材運搬を手伝ってもらいながら一緒に乗ることになったため、個人的に星の説明や、参加の動機など何うことが出来、あっという間に山頂駅へ到着。ところが、山の天気は気を許せないもので山頂到着の20時頃には雲が覆い、切れ間を見つけて夏の大きな三角形を説明してから、月、木星を何とか見て頂けました。

下界の町並み等の夜景はとてもきれいでテレビ等や、麓の温泉、白石あたりを双眼鏡やフィールドスコープで見てもらい喜んで頂けました。

子供を含めて37名の参加者がありましたが、こちら2名のスタッフだけは、星と雲のかくれんぼ状態で慌しく、写真を写す時間もなかったほどです。Gondola での望遠鏡運搬を、参加の方に手伝ってもらい対応しました。

星は残念でしたが、夜の Gondola 乗車と1100mからの夜景を楽しみに参加された方もおり、感想としてはおおむね満足された様子でした。

予定時間を過ぎてから下山し記念に星の写真をお渡しして解散しました。天気が良くホテルからのバス送迎の参加者も多かったため、もう1,2名こちらのスタッフが欲しいところでした。

えぼしスキー場観望会(蔵王・5回目)10月23日(土)

19:00~20:00(うちゅうせん3名、参加者52名) 晴

いいお天気ではありましたが「満月」でしたので、どの位星が見えるか?心配でした。19時前の現地着にもかかわらず、数人の参加者が見えていました。参加人数を確認したら31人との事でしたが、予約無しで当日参加した方がなんと21人もあり大人数となりました。

Gondola に乗る前に、満月のため天の川は期待しないで下さい、期待していくとがっかりするので・の説明と十五夜=満月でないこと、木星の縞の説明をしました。

思った通り、いかな1100mの高所とはいえ、まん丸の月の他に見えるのは木星や夏の大きな三角、目を凝らすと2等星が何とか・の状況でした。それにしても満月の影は凄いですネ!

2台の望遠鏡で木星とアルビレオ、スコープで仙台や飛行場の夜景を見て貰いましたが、木星の縞模様の1本を確認して皆さん満足そうでした。中村さんが双眼鏡で満月も見せていたようでした。

時間ぎりぎりまで上で楽しんでもらい、下山してから参加賞の天体シールと写真をお渡ししての散会となりました。

人数が人数でしたから準備して行った写真が足りなくなりそうで心配でしたが、ぎりぎり間に合いほった次第です。(10/30の6回目は中止)

大倉ふるさとセタ観望会 10月30日(土) 18:00~

19:40(うちゅうせん4名、参加者4名) 雨天



大荒れの天気で、申込20名以上でしたがほとんどキャンセルの中、参加いただいた4名にふるさとセタのスタッフも参加されマンツウマンの天文勉強会となりました。場所も和室でありアットホームな雰囲気でも和やかに終わりました。観望会とは言えない内容だったことが残念でした。

亘理中央児童館観望会 11月13日(土) 19:00~

20:30(うちゅうせん6名、参加者153名) 曇

昨日までの晴れはどこに行ったのか、17:30開始時空は全面雲に覆われていたので室内での曇天バージョンで始まりました。

まず、センターの方の開会の挨拶、自己紹介、今月の星空の説明、星座物語「迷子になったインディアン」と進んだところで、外の待機組から月と木星が薄雲越しに見えると連絡があり、急遽全員で観望に移りました。木星は1本縞とガリレオ衛星を、月もクレーターや模様を確認できました。全員が観望したので、再び室内に戻り2本目の星座物語「オリオンとさそり」。最後に質問をコーナー・なぜオリオンは水の上を歩けるの?と流れ星は何個くらい見られるの?の2つ。お土産にシールと写真をお渡しして解散。実物の木星と月が見られ大変喜んでもらえました。

長命が丘市民センター観望会 11月13日(土) 19:00

~21:00(うちゅうせん6名、参加者153名) 曇

挨拶・自己紹介の後、今月の星空説明、引き続き星座物語は「鎖につながれたお姫様」大人の方も楽しんでおられました。

その後は、何時もの地球儀とひしゃくを使ってのお月様の話、スライドを見ながらの「日食」と「オーロラ」の話、質問に答えて終了しました。

東松島観望会(4回目)11月16日(火) 18:30~19:40

(うちゅうせん3名、参加者:児童64名+先生) 曇

いつも通りの曇天バージョンで自己紹介の後、今月の星空の解説、星座物語「鎖につながれたお姫様」、地球と月の話、質問コーナーと全体に少し急ぎ足で進めて残りの15分で疑似観望体験のため外へ……。外に出てみると薄雲はあるものの月と木星が確認できたので、月・木星の観望に切り替え、全員が月と1本縞の木星を観望できました。「本当の星が見られたのは良いことです」と担当の先生に言って頂き、喜んでもらえたと思います。

東松島観望会(最終回)11月18日(木) 18:45~20:00

(うちゅうせん3名、参加者:児童106名) 曇

自己紹介の後今月の星空を簡単に説明し、すぐに外へ出て観望しました。3台の望遠鏡(月1台と木星が2台)で全員が見終わるのに30分掛かりその時点で終了の時間となってしまいました。観望中に星空解説しましたが、室内より実際の星空の方が子どもたちの反応がよいようでした。

**るぼぼ川崎観望会 11月19日(金)20:30~22:00(うちゅうせん3名、参加者20名) 晴**

1泊しての天体観測行事。お泊まり2組8名、日帰りの方と職員合わせて20名という状況でした。19:00から夕飯をご馳走になり20:30開始。るぼぼの方が挨拶の中でうちゅうせんとメンバーの紹介をして頂きました。早速室内で今月の星空の説明、小さなお子様がいらっしやいましたので星座物語『鎖につながれたお姫様』その後レストランのテラスで観望(月・木星・すばる・オリオン大星雲など)、レーザーを使って夏の大三角とペガサスの四辺形、カシオペアを説明、観望後再び室内に戻り質問を受けてお土産にシール・天体写真を2枚・誕生星座カードをお渡しして22:00終了でした。到着時、気温4度でしたが望遠鏡を撤収するときはケースに夜露が降りそれが凍っていました。

**加茂保育園観望会 12月11日(土)16:30~17:30(うちゅうせん3名、参加者32名) 曇**

「月と木星と冬の星座」と銘打ち、子育てセミナーの一環での実施でした。開始直前は全天の雲で残念ながら月や星を見るのは絶望的でした。挨拶・自己紹介の後、今月の星空説明、月食の予告やお月様の話。その後、保育園側での星座クイズ(星並びを見せて三択で答えて貰うもの)で幼児達も盛り上がりました。引き続き、星座物語・オリオンとさそりでは子供達も集中して見聞きしてくれました。百円ショップでサンタの赤い帽子を準備し3人でかぶって雰囲気盛り上げました。最後の質問コーナーはチョッと時間をオーバーしていた事もあり、お一人だけ、お帰りにいつもの天体のシールと写真をお持ち帰り頂きましたが、写真は選ぶのに迷っている方が多かったようでした。



**イベント報告(2010忘年会)**

日時: 12月25日(土)18時~20時  
場所: 地鶏庵国分町店(車屋ビル一階)

2008年12月を最後に「せんだい星まつり」の企画がなくなり、3月の全体会での決議通り徐々に忘年会復活となりました。

ちょうどクリスマスであり、七面鳥ではありませんがトリを食べようということで、会場となった地鶏庵に例会終了後10名が駆けつけ豪華な(!?)料理に舌鼓を打ち1年間の活動を締めくくりました。

**忘年会の復活について**

西公園の天文台が閉館した2007年12月の例会は東北大学理学部の一室をお借りして実施する等、場所が特定されていなかった頃の2008年新年会以来、久々の年末年始イベント復活となりました。

従来この時期は、「せんだい星まつり」として、光のページェントで賑わう時期に星に親んでもらおうと、市民広場に望遠鏡を集めてまつりを実施するのが恒例でした。しかし、年々光のページェント区域が拡大し市民広場に出店が並びスペースがなくなりまつりが実施できなくなりました。2008年には泉区役所前に場所を移したものの、冬の寒さの時期、人通りが少なく集まらなかったため、今は開催していません。

忘年会は初めの頃「星まつり」の打上げとして行われ、その後年を改めてから新年会として継続されてきましたが、天文台が郊外に移転したこともあり全体会の打上げ以外ではなかなか企画できない状況でした。そこで全体会に提案して中心部での年末例会とセットで忘年会が復活しました。(辺)

**2011天文の話題 リベンジなるか?**

- 昨年残念な結果となった、日/月食の情報です。
- 6月2日 部分日食
- 6月16日 部分月食(月入帯食)
- 7月1日 部分日食(日本では見えない: 南極付近)
- 9月12日 中秋の名月
- 11月25日 部分日食(日本では見えない: 南極、ニュージーランドなど)
- 12月10日 皆既月食

出典: Yahoo Japan 天文学関連情報より

**伝言板の話題(うちゅうせんホムパージ)より (投稿者名等、一部省略しています) お疲れ様でした 投稿者: 永井 投稿日: 2010年11月20日(土)**

東松島の最終回・るぼぼ川崎共、参加を予定しておりましたが、急遽の用事で参加出来ず失礼致しました。どちらも観望出来たようで何よりでしたし、寒い中遅くまで本当にお疲れ様でした。

話し変わって、市民広場での星空ライブは細々ながら今も続けていますが、その中で知り合ったパキスタンからの留学生から、5年間の留学を終え、来週帰国する旨の電話が有りました。

市民広場で二度望遠鏡を覗いてくれただけの関係ですが、昨年は各国からの留学生が実施する国際交流の場にも呼んでもらったりしていました。

天文台を案内する約束をしていたのですが、今夜それがやっと実現する事になりました。

仲間何人も一緒にの事ですが、ささやかな国際交流を楽しみたいと思っています。

**国際交流・報告 投稿者: 永井 投稿日: 2010年11月21日(日)**

留学生を天文台に案内すべく、北山の国際交流会館に迎えに行きました。

待っていたのは連絡を呉れたパキスタンの留学生と仲間の2名。1名はドイツからのお嬢さん。もう1名はデンマークからの男性でしたが、その男性の長身に驚き、確認したらなんと2m6cmでした。

私の軽自動車に同乗し天文台に向かいましたが、助手席に乗ったかなり窮屈な姿は気の毒を通り越しおかしな位でした。(ゴムサ!)たどたどしく「大丈夫!」を連発してはくれましたが・・・(笑)

現役のお相撲さんで一番背の高い琴欧州関が2m3cmのようですから、それより大きいのですね!天文台ではサボ観で望遠鏡を覗き、プラネリウムを見て、1.3mのビックスコープでミラと木星を見るという内容でした。全員が大層喜んでくれました。

ドイツさんとデンマーク君は来日2ヶ月とかで、日本語はまだまだ状態ですから、大半はパキスタン君の通訳での会話となりました。

全員が英語で会話、私の単語を並べた会話も通じる事も多少は有りました。しさをやながら有意義で楽しい国際交流が出来ました。



**編集後記**

冬は朝が遅く寝過ぎることが多いものの、逆に早起しなくても明け方前の星空を容易に見ることが出来ます。寒いので長時間は無理ですが朝は家の前でちょっと星空を楽しんだり、夜会社帰りに澄み切った冬空を楽しみながら歩くことが好きです。そのため、機材を使わない肉眼派でしたが、寄る年波に勝てず、目の老化が最大の心配です。ブルーベリーアイなどを試す必要でもあるのでしょうか?(辺)

今回も皆既月食は残念な結果となってしまいました。ここのところ皆既月食は黒星続きで、最近で白星だったのはいつだったのやら。今年の12月10日こそは..毎回そんなことばかり考えていますが、めげずに期待したいところです。(今)

1月4日未明3時に起きて、しぶんぎ座の流星を見に泉ヶ岳に向かいました。雲が出てきたので、宮床ダム周辺に場所を移し、観望していました。でも、非常に寒く30分ぐらいで撤退してしまいました(笑)でも、10個ぐらい見ることができました。寒さには・・・歳かななんて思ったりして。今年もマイペースでいこうと思っています。(石)

冬は88星座の中で一番形が整っていると言われる、オリオン座がみごとです。長四角のなかの三つ星の下に縦に並ぶこみつぼし。こみつぼしの真ん中あたりにあるオリオン大星雲(M42)の見え方で、その空の暗さが分かります。(さすがに蝶の姿は見えませんが)(伊)

どんと祭の夜、はじめて「裸参り」に参加しました。夕方いちだんと冷え込み、手足がちぎれそうな感覚の最中、ふと天頂を見上げると月とM45のランデブー。燃え盛ると祭の炎と体力の極限?の忘れられない夜空となりました。もちろん、星を見ていたのは私だけでしたが・・・(辺2)

<おことわり>  
8,9月の観望会レポートは都合により記事収集が出来なかったため掲載してません。ご了承願います。



9月25日の例会